



令和7年度 学校だより

城南っ子

〔学校教育目標〕

自律的に学び、認め合い、
ともに成長しようとする児童の育成

那覇市立城南小学校
令和7年5月28日
第11号
文責：校長 田島正敏

プール開き 6年生

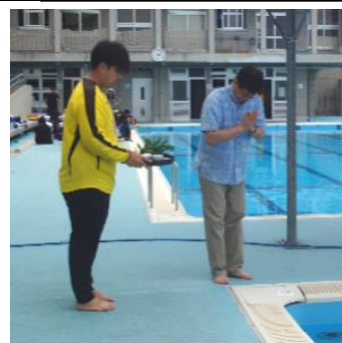
27日(火)の1校時にプール開きを行いました。1年間プールを使わなかったことで緑色の藻が繁茂し、プールの内壁もヌルヌルしていましたが、3年生～6年生のみんなががんばったおかげで、すっかりきれいになり、プールには澄んだ水が広がっていました。

プール開きは6年生の初泳ぎの前に行いました。前日は気温が下がり、水に入れるか心配でしたが、当日は気温も上がり太陽も雲の合間からちらほら顔を覗かせていました。プールの四隅をお酒、お米と塩でお清めしてプールでの学習が安全に楽しく行えるよう祈願しました。

安全祈願後、毎年プールでの事故は、何件か発生していること、水に慣れてほしいが、ふざけたり水を侮ったりすると命に関わる大きな事故につながることを、先生の指示を守ることなど話をしました。泳げることは、「自分で自分の命を守る」ことにも繋がります。水を恐れず水に浮いたり、潜ったりしながら、泳ぎを身につけてほしいです。

その後、1時間目からいきなり泳力測定でした。少しの時間、バディー(ペア)を確認し、ジャンケンをして潜るなどして水に慣らしました。泳力測定の結果は・・・「泳げない子が多い」そうです。

これからも決まりを守って、体調に留意しながら安全で楽しい学習にしていきたいと思います。



救命救急法講習会



エビペンは太ももの前外側に垂直になるようにし「カチッ」と音がするまで強く押し続けます。8台の人形を準備していただきました。

21日(水)に救命救急法の職員講習会を行いました。火急の事態に全職員が対応できるよう実習を行いました。まずは、水泳学習が始まる前に必ず身につけておきたい心肺蘇生法の実習でした。心臓マッサージでは心臓の辺りをピンポイントで押せているか(位置)、テンポ良く体重を乗せてしっかり押せているか(強さ)などを判定できるようになっており、それぞれが確認しながら実習を行いました。また、併せてAEDの使い方も確認しました。周辺の安全確認や傷病者の気道確保後、AEDの音声に従って使用します。そのほかにも、アレルギー反応が重い(アナフィラキシー)ときに使用するエビペンの使い方の講習も行いました。

プールの学習の安全面には万全を期して学習を実施していきます。保護者の皆様にも水泳学習の時にはプールに入らずともプールサイドから子どもたちの様子を見ていただければ、子どもたちへの目配りが補えます。特に低学年の保護者の皆様にはご協力をお願いいたします。

全力チャレンジ! みんなで協力 みんな最高 城南っ子 首里城周辺の戦跡巡りを終えて 6年



児童会テーマ縦膜を制作中 完成して取り付けたところ(1年生練習中)

児童会テーマが決定しました。「全力チャレンジ! みんなで協力 みんな最高 城南っ子」です。これからの行事は運動会等も含めてこのテーマのもと城南っ子が力を合わせて取り組んでいきます。

6年生の教室に戦跡を巡っての感想が掲示されていたので紹介します。(一部抜粋)

何でもない通り道にも沖縄戦の跡が残っていて一つ一つ沖縄の人の思いが込められているとわかりました。一番心に残ったのは、戦争中でもいい加減な記事ばかりだったが、新聞を書き続けていたということです。遠足の時に下地さんから教わったことを全部を伝えるのは難しいけど、家族と首里城に行ったときには説明できるよ良いなと思います。(あんなさん)

私は当時実際に使われていた壕を見たのが一番印象的でした。柵をされていたけど柵の内(壕の中)が奥まで続いて真っ暗だったのでもっと心に残りました。下地さんが私たちの知らなかった情報も詳しく教えてくれて当時のことがもっとよくわかりました。これまで家族と首里城に行ったときは「すごいなあ」としか思わなかったけど、首里城の見方が変わりました。(かのこさん)